



### 証明書その場で作成

#### 駅前行政サービスセンター

市は、JR鳥取駅構内に「行政サービスセンター」(東品治町・29-2854)を開設し、7月に開設した駅前の行政サービスセンター

の写し▽記載事項証明(年金のながき証明など)▽印鑑登録証明書▽外国人登録済証明書▽税証明の一部(所得証明、車庫証明など)  
業務を行う時間は、平日は午前8時30分～午後5時。土曜日は正午までです。ただし、第2、第4土曜日は休みます。買入物の途中にも気軽にご利用下さい。

### 祝賀会の申し込みは15日までに

来年1月1日に新年市民合同祝賀会を開きます。申し込みは、会費1000円を添えて12月15日(金)までに総務課

タニ鳥取(今町2丁目) にお、期日までに申し込んだ人の出席者名簿を作成し、参加者に配布して名刺交換に代えます。

### 「記念誌」をあっせん 申し込みは総務課へ

市が全世帯に配布した市制100周年記念誌「とっとり百年」を市外の親類に贈りたいといった希望が多いため、実費(一部500円)であっせんします。ご希望の人は、市総務課法制文書係(市役所内線229)へ申し込んで下さい。

### 除雪に協力を

雪の季節となりました。市

は、バス路線など主要道路については、二十四時間除雪態勢を整えています。しかし、消火栓の付近や歩道、その他の道路については、市民の皆さんにご協力をお願いしなければなりません。また、防火水槽の上や一般道路での不法駐車はしないよう除雪作業に協力して下さい。大雪のためごみ収集車の通れない道路のごみステーションは、大通りなどの収集できる場所に変更して、持ち出して下さい。し尿のくみ取りについては、収集日が近づいたら道路から便槽までの除雪をお願いします。

### スタッドレス タイヤで快適に

冬用のタイヤとして、主にスパイクタイヤが使用されており、そのため、道路や道路表示が削られ、その粉じんが市民への健康被害が心配されています。また、雪のない道路を走るときには、うるさい



道路の状況	凍結路	滑りやすい圧雪路	普通圧雪路	積雪、凍結していない道路
スタッドレス	○	◎	◎	○
スノー	△	△	◎	○
スパイク	◎	◎	◎	×

◎=より適している ○=適している  
△=やや適している ×=適していない

騒音源にもなっています。そこでスパイクタイヤと同程度の性能があり、スパイクタイヤより生活環境に悪影響のないタイヤとして、スタッドレスタイヤが販売されています。

### 工業統計調査

通商産業省は、12月31日現在で工業統計調査と石油等消費構造統計調査(商鉱工業)を実施します。今回の調査は、全国の製造業を対象に行います。

12月  
固定資産税(第3期)  
都市計画税  
国保料(第6期)  
の支払い月です

### 使用済み筒形乾電池の収集

12月は、使用済み筒形乾電池の収集月です。使用済みの筒形乾電池は、他の不燃ごみと区別し、透明なポリ袋などに入れて、12月1日(金)～7日(木)の不燃物収集日にステーションに出して下さい。

### 市役所土曜閉庁のお知らせ

12月 { 9日(第2土曜日) } は休みです。  
12月 { 23日(第4土曜日) }

むらとまち市民ふれあい市  
とき=12月17日(日)午前8時開場  
ところ=本通パーキング(栄町)

# 保健

## 休日急救担当病院

12月と来年1月第1週の休日急救担当医療病院は、次のとおりです。重症救急患者を受け入れます。

- 診療時間は、午前8時30分～翌日午前8時30分です。
- 3日 鳥取赤十字病院 (☎24-8111)
- 10日 県立中央病院 (☎26-2271)
- 17日 市立病院 (☎23-6211)
- 23日 鳥取赤十字病院 (☎24-8111)
- 24日 県立中央病院 (☎26-2271)
- 31日 鳥取生協病院 (☎24-7251)
- 1月1日 鳥取赤十字病院 (☎24-8111)
- 1月2日 市立病院 (☎23-6211)
- 1月3日 県立中央病院 (☎26-2271)

## 乳幼児健康診査

12月の乳幼児健康診査を行います。対象児のある家庭には連絡します。問い合わせは保健センター(☎市役所内線305)へ。3歳児は鳥取保健所(☎22-5161)へ。

(無料)

- 6カ月児 元年5月生まれ
- 1歳6カ月児 63年5月生まれ
- 3歳児 61年11月生まれ

## 子宮がん、乳がん検診

12月の子宮がん、乳がんの検診を次の日程で行います。直接会場へ行って下さい。

対象 30歳以上

受付時間 午後1時～2時

料金 子宮がん(400円)

乳がん(100円) (①70歳以上の人 ②市民税非課税世帯の人 ③生活保護世帯の人は無料)

健康ひろばで歯の相談をする参加者(市民体育館で)

## 三種混合予防接種

(全市補足)

三種混合予防接種(ジフテリア、百日せき、破傷風)の全市補足を行います。まだ接種していない幼児には、この機会に受けさせて下さい。

(無料)

とき 12月21日(木)午後1時30分～3時

ところ 福祉文化会館

受ける人 61年9月1日～62年8月31日以前に生まれた幼児で、まだ接種を受けていない4歳未満の幼児(第一期)

## 休日歯科診療所

- 5日(火) 岩倉地区公民館
- 7日(木) 城北地区公民館
- 12日(火) 津ノ井地区公民館
- 14日(木) 松保地区公民館

県歯科医師会は、日曜日、祝日の午前10時から午後4時まで、県口腔総合保健センター(吉方温泉3丁目、市文化センター裏・☎23-2621)で歯の診療を行っています。また、毎週火、木曜日の午後2時から4時30分まで同センターで歯の保健衛生指導を行っています。衛生指導の受け付けは、なるべく電話で申し込んで下さい。

## 休日急患診療所

日曜日や祝日に急病になったときは、東部医師会付属休日急患診療所(☎22-278)です。

2)を利用して下さい。診療時間は午前9時～午後5時。主に内科、小児科、軽傷の外科の救急患者を診療します。

## 休日在宅番医

12月と来年1月第1週の休日在宅番医は次のとおりです。診療時間は午後6時～9時です。

月日	医院名	住所	電話番号
12月3日	尾崎外科医院	湖山町	28-6616
12月3日	前田小児科医院	大工町頭	23-3670
12月10日	湖東医院	湖山町北6丁目	28-1256
12月10日	安田医院	青葉町1丁目	23-1117
12月10日	芦川外科医院	田園町4丁目	23-0066
12月17日	ヤスタ内科医院	湯所町2丁目	23-0079
12月23日	石丸こどもクリニック	天神町	26-1400
12月23日	イナカ内科医院	正蓮寺	24-5167
12月24日	たなか小児科医院	興南町	21-1222
12月24日	岡本医院	津ノ井	53-2028
12月31日	田中整形外科医院	行徳	27-3021
12月31日	西尾内科クリニック	岩倉	26-6070
12年1月1日	池田外科医院	興南町	27-5151
12年1月1日	野津医院	卯垣4丁目	22-8605
12年1月1日	井崎医院	吉方温泉1丁目	22-2590
12年1月1日	松田小児科医院	大代	26-6020
12年1月1日	上村整形外科医院	戎町	23-0056
12年1月1日	石井内科医院	布勢	28-2966

## はしかの予防接種

麻疹(はしか)だけか、おたふくかぜ、風しんを混合したワクチンの予防接種を1歳以上の幼児を対象に行っています。接種を希望する人は、

厚生課健康係で接種券を受け取り、十分医師と相談したうえで接種して下さい。

なお、1歳6カ月までに接種していない幼児には、1歳6カ月児健康診査のとき通知書を送ります。

### 新鮮な品を安く、豊富に



# 駅前市場

〈1時間無料駐車場完備〉

理事長 菅 房 之

鳥取市永楽温泉町272 TEL 24-0645

# 募集

## 市営住宅の入居者

市営住宅の入居者を募集します。入居を希望する人は、

建築課に備え付けの申込書(12月1日から交付)に必要事項を記入して、1日(金)～11日(月)に申し込んで下さい。  
収入基準など詳しいことは、建築課(☎市役所内線387)へお尋ね下さい。募集団地は次表のとおりです。

種別	団地名	戸数	規格	家賃(月額)
徳吉	徳吉	17	3DK	1万8330円～2万3270円
徳吉	徳吉	4	3DK	1万4110円～2万2040円
湯所	湯所	1	3DK	1万4620円
大森	大森	1	3DK	2万9040円

## 保育所園児入所受け付け中

市内にある保育所が、平成2年度入所希望の園児を受け付けています。受付期間は、12月1日(金)～22日(金)。入所を希望する保育所へ入所申請書を受け取り、申し込んで下さい。  
なお、あすなる保育園は3歳未満児のみ受け付けます。問い合わせは、厚生課児童福祉係(☎市役所内線294)へ。

# 相談

## 痴呆性老人相談

市立病院(☎23-6211)

は、痴呆性老人を家庭で世話をしている家族の人たちを対象に、家庭での介護方法などについて医師、看護婦が指導、助言する相談コーナーを開設しています。

受け付けは、毎週木曜日の午前9時～正午(来院、電話相談とも)。祝日は休みです。

## 人権相談

人権擁護委員会による人権相談を行います。秘密は守られます。(無料)  
とき12月11日(月)、20日

とき12月11日(月)、20日

## 法律相談

弁護士による法律相談を行います。定員になりしだい締め切りますので、早めに申し込み下さい。(無料)  
24-3180へ。定員8人。

## 自治振興課担当

## ストマ用器具代が医療費控除対象に

平成元年度の税制改正で、人工肛門と尿路変向のストマ用器具について、医師の証明があれば、所得税の医療費控除が受けられるようになりました。控除を受けようとする人は、ストマ用器具代の自己負担分

## 12月テレホンプログラム

市消費者団体連絡協議会は、生鮮食品の市況や安い品目を活用した料理方法などの情報を市民の皆さんに提供するため、テレホンサービスを行っています。

電話番号は26-5000～5004番。

12月のテレホンプログラムは、下表のとおりです。気軽にご利用下さい。

日曜	価格情報と料理		くらしの知恵	
	サービス	時間	午前11時30分～午後4時	午後4時～翌日午前11時30分
1	金	師走のプラン	師走のプラン	
2	土	食肉の情報	食肉の情報	
3	日	季節料理	クレジットカードのトラブル	
4	月	価格と料理	こぶ骨	粗鬆症
5	火	価格と料理		
6	水	価格と料理		
7	木	価格と料理		
8	金	価格と料理		
9	土	野菜料理	野菜料理	
10	日	野菜料理	野菜料理	
11	月	季節料理	季節料理	
12	火	季節料理	季節料理	
13	水	価格と料理	価格と料理	
14	木	価格と料理	価格と料理	
15	金	価格と料理	価格と料理	
16	土	食肉の情報	食肉の情報	
17	日	食肉の情報	食肉の情報	
18	月	季節料理	季節料理	
19	火	季節料理	季節料理	
20	水	価格と料理	価格と料理	
21	木	価格と料理	価格と料理	
22	金	価格と料理	価格と料理	
23	土	野菜料理	野菜料理	
24	日	野菜料理	野菜料理	
25	月	季節料理	季節料理	
26	火	季節料理	季節料理	
27	水	価格と料理	価格と料理	
28	木	価格と料理	価格と料理	
29	金	価格と料理	価格と料理	
30	土	お正月に向けて	お正月に向けて	
31	日	お正月に向けて	お正月に向けて	

※日によって変更する場合があります。

## 取り壊した家屋の届け出しは早めに

平成元年中に家屋の取り壊し(滅失)した人は、お早めに固定資産税課に届け出をして下さい。

なお、法務局に滅失の登記をした家屋については、届け出の必要はありません。

詳しくは、固定資産税課(☎市役所内線271)へ。

全国学習塾協会正会員

## 伝習館：冬期講習生募集中心!

附中受験・高校受験・大学受験 5教科学習指導!

(1)冬期講習：小1～高1・4日間  
～10日間(6,000円～15,000円)

(2)不得意科目征服のための  
個人指導・CA1コースもあり

元年度入試

鳥西15名・鳥東7名・鳥南12名・八頭4名  
青谷6名・附中7名・東大1名(ほか)

本科生のみ・講習生含まず

本部教室：湖山町北6丁目 ☎28-9058  
湖山ゼミ：湖山町北1丁目 ☎28-3715  
城北ゼミ：松並町海南ビル ☎29-1105  
桜ヶ丘ゼミ：蓮蓬寺139 ☎21-1047  
CA1教室：湖山町北1丁目 ☎28-5374  
研修室：湖山町北3丁目 ☎28-9755  
代表：坂根 徹 ☎28-6092

## 高森クリニック

内科・小児科・神経科

診療時間 午前9時～午後1時  
午後3時～午後6時

日曜、祝日は休診(土曜日の午後は診察します)

院長 鳥取駅前  
医師・臨床心理士 吉田一陽堂薬局2F

高森道雄

☎23-1882



# 催し物

( )は開演時刻。問い合わせは各会場へ  
【市民会館】☎24-9411

- 1日(金) 民芸公演12月例会「イルクーツク物語」〔午後6時30分〕(会員制)
- 4日(月) 桂須磨子ショー〔午前9時30分〕(有)
- 6日(水) 知名人余芸大会 (有)
- 7日(木) 人権を考える講演と映画の集い〔午後1時30分〕(有)
- 10日(日) 第35回親と子のよい映画をみる会「となりのトトロ」(有)

【文化ホール】☎27-5181

- 1日(金) ゲリー・カーコントラバス演奏会〔午後6時30分〕(有)
- 3日(日) 「音の会」第22回公演〔午後2時30分〕(有)
- 9日(土) 鳥取名画鑑賞会例会「哀愁」〔午後2時、同6時〕(有)
- 16日(土) 邦楽演奏会〔午後6時〕(有)
- 17日(日) 京都シンフォニカ鳥取演奏会〔午後2時〕(有)
- 18日(月) THE PRIVATESコンサート〔午後6時30分〕(有)
- 23日(土) 風街コンテスト and ティーンズミュージックフェスティバル'90〔正午〕(有)
- 24日(日) 第3回日本海チャリティーフェスティバル〔午前10時〕

【文化センター映写室】☎27-5181

- 10日(日) 科学映画会「冬のころ」『星の動きを調べる』〔午後3時〕

【文化センター展示ホール】

- 23日(土) クリスマス動く絵本大会 人形劇「12時のおもちゃ箱」、ペープサート「クモさんおへんじどうしたの」〔午後2時〕

【福祉文化会館】☎24-6766

- 9～11日 県身体障害者製作品、参考品展示会

【鳥取大丸3階画廊】☎25-2318

- 11/30～5日 無弟長谷川富三郎板画展
- 6～12日 日本画展
- 13～19日 高橋重友墨彩展「松を描く」
- 20～26日 美術工芸松展
- 27～31日 迎春用掛軸置物奉仕会

【アートスペースさかお】☎22-4001

- 1～4日 白岡文江日本画チャリティー展
- 7～12日 加藤とし子アートフラワー展
- 15～17日 チャーチル会チャリティー展

【美巧ギャラリー】☎23-6578

- 4～16日 木芸品展示即売会
- 【画廊鳥取美術】☎24-5701
- 1～7日 壺井義統作陶展
- 9～14日 加納告保版画展
- 16～21日 第1回炭展

12月の市民文化祭の日程は次のとおりです。  
〔ギター演奏会・鳥大ギターアンサンブル〕2日(土)午後6時30分／文化ホール  
(有料)

- 〔仏像彫刻展・宗教芸術院鳥取支部〕2日(土)～4日(月)午前9時～午後5時／福祉文化会館
- 〔蘭展・鳥取蘭友会〕2日(土)～4日(月)午前9時～午後5時／福祉文化会館
- 〔短詩百人展・短詩百人展実行委員会〕8日(金)～10日(日)午前9時～午後5時／福祉文化会館
- 〔混声合唱定期演奏会・鳥取支部〕2日(土)～4日(月)午前9時～午後5時／福祉文化会館
- 〔大混声合唱団フィルコール〕9日(土)午後6時30分／市民会館
- 〔箏三弦尺八演奏会・生田流箏曲清韻会〕10日(日)午後1時～／文化ホール
- 〔黒坂正文コンサート・鳥取おやこ劇場〕11日(月)午後3時～

- 〔絵画展(油絵、墨絵)・絆会、88会〕12日(火)～15日(金)午前9時～午後5時／福祉文化会館
- 〔モダンダンス・鳥取モダンダンス愛好会〕17日(日)午後3時～／市民会館(有料)

市消費者団体連絡協議会は次の日程で青空市場を開きます。  
公設卸売市場に出荷されない野菜類を卸売価格であつせんします。買い物かごと小銭を用意しておいで下さい。  
とき 12月24日(日)午前8時～  
ところ 市役所駐車場

## 市制100周年記念 市民文化祭 12月

市民図書館は、映写機操作技術免許取得のための講習会を平成2年1月29日(月)、2月26日(月)、3月23日(金)に行います。時間は、いずれも午後1時～4時。場所は、市民図書館3階会議室です。定員は各回30人。受講料は無料です。申し込みは、市視聴覚ライブラリー(市民図書館

## 市民図書館 映写機の操作講習会

内・☎27-5181内線36)へ。先着順に受け付けます。なお、来年度から同ライブラリーに16mmフィルムなどの貸し出しを申し込み場合には、「操作技術免許証」が必要で

## 働く婦人の家

### 16日に講演会

働く婦人の家は、婦人を対象に次の日程で「講演会」を開きます。「心すこやかに生きる」と題して、幡病院院長の幡碩之氏が講演します。入場は無料。希望者は12月10日(日)までに同婦人の家(☎24

歩こう会12月例会  
みんなで歩こう会の12月例会を行います。目的地は白兔神社と御熊権現。昼食と水筒を持って行って下さい。  
(とき) 12月10日(日) (集) 600円

〔鳥取駅・午前8時45分(コ)ス〕(が歩行区間)鳥取駅発・午前8時59分→末恒駅→白兔神社→御熊権現(昼食)→福井→大樹荘着・午後2時(歩行距離)10km(交通費)600円

## 24日に青空市場



## 正月料理のお申し込みは無休営業の鳥ヶ島へ

おせち重詰 23,000円(三段重箱付)

おせち皿盛 12,000円

新年会用折詰 1,500円より(一重) 2,000円より(二重)

●その他、ご予算に応じて皿盛(一般用)、寿司、箱膳承ります。

仕出し料理



☎27-7711(代)

県庁食堂

☎26-7797(代)

鳥取市浜坂十六本松街道沿

# とっとり市議会だより

第66号

編集・発行 鳥取市議会事務局

### 市勢メモ

平成元年11月1日 現在
人口計 141,781人
男 69,018人
女 72,763人
世帯数 45,762世帯
面積 237.28km <sup>2</sup>

市章



## 9月定例会

十月十八日、恒例の「おとしより運動会」、まずは準備体操から……。 (市民体育館)



# 老人福祉費など補正

## 一般会計 四億八千万円を追加

九月市議会定例会は、九月十四日から二十六日までの十三日間の会期で開かれ、平成元年度一般会計補正予算など市長提出の二十一議案のうち、六十三年度水道・病院の各企業会計決算認定の二議案を継続審査とし、他の十九議案を原案どおり可決、承認し、議員発議四議案のうち「地方財政の充実・強化」に関する意見書など三議案を原案どおり可決した。

市長は提案説明にあたり「市制施行百周年記念事業のメイン・イベント「鳥取・世界おもちゃ博覧会」を初めとして、「プラザ・カップ新体操国際招待鳥取演技大会」など、好評のうちに終了したが、これから後半にかけて開催される「産業フェスティバル」や「文化的催しもの」等についても、この成功が大きなきずみになるものと期待をしているとともに、こうした国際的な大会や、子供達に夢と希望を与える多彩なイベントを通じて盛り上がった力は、本市がさらに発展するための礎となるものと確信しており、この成果が二十一世紀に向かつて大きく生かされるよう皆様と共に努力して参りたい。また、津ノ井ニュータウンは、昭和六十年十二月に造成工事に着手して以来、三年半を費やして今般、新しい街としてオープンし、宅地の分譲が始まり、さらに、工業用地についても「株式会社サオモトテクノ」並びに「株式会社日興商会」の進出が決定するなど順調な滑り出しをみており、今後とも事業促進に一層の努力をする。」旨述べた。

予算関係では、事務・事業の決定や、必要やむを得ない経費など、一般会計で総額四億八千三百七十三万円を、特別会計では下水道事業など総額で一億一千七十七万七千円の追加補正を可決した。

条例関係では、恩給年額の平成元年改定に関する条例の制定及び家庭奉仕員派遣手数料の徴収に関する条例の一部改正など六件を原案どおり可決した。

人事案件は、追加提案として名誉市民の決定、特別功労表彰、教育委員の任命、公平委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦をそれぞれ原案どおり可決、同意した。

### 福祉都市を宣言

議員発議で「住民と行政が手を携えて、一人ひとりが真に幸せを実感できるまちを建設するための福祉都市宣言」が提案され、原案どおり可決された。

# 一般質問

市政一般に対する質問は、社会党、公明党、新政会、共産党の順で四日間にわたり行われた。各会派の主なものは次のとおり。

## 展示したおもちゃの活用方法は

### 活用方法は

質問（社会党） ①人事院は、

国家公務員の給与改定等について、

八月四日、政府並びに国会に対し、

官民格差を是正するため三・一

窪に定昇分二・〇五窪を加え五・

一六窪一万四千五百五十七円の引

き上げと、通勤手当の限度額を月

額三万円、期末・勤勉手当をそれ

ぞれ〇・一カ月分増額するなどを

平成元年四月一日に、また、単身

赴任手当については、平成二年四

月一日から、さらに週休二日制な

どについて、勧告しており、市と

しても勧告の完全実施をすべきで

あり、強く要請するものであるが

市長の考えを伺いたい。

②市制施行百周年を記念して実

施された数多くの国際的イベント

は、いずれも大成のうちに終了

し、とくに「鳥取・世界おもちゃ

博覧会」は次代を担う子供たちに

夢と希望を、また、市民にも大き

な感動と自信を与えたものと理解

している。博覧会で市が購入した

り、寄贈を受けたおもちゃ約四万

点の今後の活用について市長は、

おもちゃを展示するだけの博物館

でなく、子供たちが自由におもち

やにふれて遊べる施設を建設した

意向とも聞いているがどうか。

③湖山地浄化問題については、

これまで本議場で再三にわたり質

問をしてきたが、市長は、千代川

左岸の公共下水道の整備とあわせ

農村集落排水事業も推進すること

を表明されている。一方、今年度

は百四十万円の予算により湖山地

周辺の一部の集落に対し、ろ過袋

等を配布して家庭雑排水の浄化に

努めているが、米子では「パンス

ト浄化法」が発明され、中海の水

質浄化のために講習会等が開催さ

れているとのことである。また、

このパンスト浄化法は、千葉県の

水質保全研究所の実験によっても、

紙のろ過袋に匹敵する効果がある

との保証付と聞いている。

本市も経費の面から見ても、湖

山地浄化に活用するため、積極的

な取り組みをしてはと考えるがど

うか。

④殿ダムは昭和三十七年、治水

を目的に計画され、その後利水も

含めた多目的ダムに計画変更され

昨年十二月に地元住民の建設同意

により、今年度末までに実施計画

調査を終え、総事業費五百七十億

円で、完成目標年度を一九九八年、

平成十年度に置き、来年度着工の方針といわれている。利水については、本市が上水二万トン、県が工業用水三万トンとなつていて、県は、現時点での工業用水需要の見込みから二万トンへの引き下げを検討しているとのことである。その結果、本市の負担に変動があるのか伺いたい。

## 年内にも

### 場所等の検討

答（市長） ①人事院の勧告は、

完全実施すべきと考えているが、

ご承知のとおり、地方公務員の給

与というものは、国または各地方

公共団体との均衡を失わないよう

にとの法律上の規定があるため、

今後、十分国、県の動向を見なが

ら、完全実施に向けて努力したい。

②おもちゃ博覧会が始まった時

点から、婦人会や青年会議所、自

治連合会などにおもちゃの今後の

活用について意見を聞いたところ、

ほとんどがおもちゃの国やおもち

や博物館のなものを作って欲しい

という意見が多かったが、できる

限り見るだけでなく触れる、組み

立てる、あるいは乗るなど、子供

が直接自らの手で体験できること

が一番大事ではないかと思つてお

り、今議会が終わり次第、市の若

い職員を中心にして、場所等も含

め具体的な検討をしたい。

③千代川左岸の下水計画にあつ

て、公共下水の通らない地域に

ついては、地元の皆さんとも十分

話しをさせていただき、集落排水

の方法を講じたいが、下水計画を作成しても施行時期が大幅に遅れる地域については、臨時的な方法をとるなど将来完成した時点で継ぐということを検討したい。また、今年もいろいろとモデル地区をつくるなどして浄化対策に努力しているが、米子の「パンスト浄化法」についても、十分調査をしたうえで、湖山地区の皆さんに実施をお願いしたいと思つている。

答（水道事業管理者） ④殿ダ

ム利水参加については、去る六月

二十二日、水資源並びに水道事業

に関する調査特別委員会の審議を

いただき、六月三十日には、市議

会議員全員協議会において了承を

得ているが、その際の付帯意見に、

県並びに建設省への殿ダム利水参

加の文書回答は、県の工業用水参

加が決定後ということである。現

在、県は工業用水の利水量等の検

討段階と伺つており、利水参加に

ついての正式な文書回答は保留さ

れている現状であり、従つて、利

水量変更に伴う負担区分について

も、差し控えたい。

## ふるさと創生事業 今後の取り組みは

質問（公明党）

①自治省の平成二年

度における地方行政

重点施策の核となる

のは、都道府県、市

町村が行う事業につ

いて、新たにふるさ

と創生事業を創設し、

地域づくりへの取り

組みの状況に応じた

支援策を講じ、永続

的な取り組みへと発

展させる考えである

が、本市におけるふ

るさと創生事業への

取り組みの現状と経

過、また、市民の意

見をどう取りまとめ

て集約し、今後の展

望と対応に活かされ

ようとしているのか、

市長の所見を伺いたい。

②厚生省は、寝たきり老人を抱

えた家族のために、介護方法の相

談や各種在宅サービスの情報提供をする。「在宅介護支援センター」を、平成二年度から全国都道府県と政令指定都市に二カ所ずつ計百十六カ所設置する方針を固め、予算要求をされたとのことであるが、同センターをぜひとも本市に設置するよう国、県に対し、強力な誘致運動の推進が必要と考える。市長の考えを伺いたい。

③急速に進む高齢化社会に対応した老人対策は「福祉の心」が実を結ぶように、厚生省がその実施実現について、総力を挙げて取り組むのは当然のことである。近年核家族化が進み、子供達がお年寄りと接する機会が少ないため、お年寄りの生活や知恵、心と身体の不れ合い、手を差し伸べる方法を紹介するなど、小・中学生が高齢化社会に自然に対応していくことができるように、高齢化を考える副読本を作成してはと提案するが教育長の所見を伺いたい。

# まちづくりと 人づくりの基金に

答(市長)

①ふるさと創生事業は、職員からアイデアを募集するとともに、県や地方銀行が行ったアンケートなどを基にして、市としての原案を作成し、先日、市政懇話会に提案したところである。内容としては、一億円を「まちづくり及び人づくり」のための基金として積み立てることとし、潤いのある美しいまちづくりに貢献した人の表彰や積極的に取り組む個人、団体へ助成する。また、人づ

くりの面では、市の若い職員、中小企業の若い従業員を海外に派遣して、国際的な素養の修得や人材育成のための各種研修の実施、助成等を行いたいと考えているが、今後、市政懇話会でさらに検討をしていただき、一億円で不十分であれば、市費を加算したいとも考えている。  
②厚生省が、来年度から一県に二カ所程度設置する考えのようであるが、内容については、まだ詳細が不明のため、県と十分話し合いをするとともに、厚生省にも様子を聞いており、予算が付けば是非本市に設置をお願いしたい。ただ、県及び市としても、介護支援

## 市制施行百周年記念

### 特別・自治功労表彰

十月一日、市制施行百周年記念式典が、市民会館で盛大に開催され、席上各分野の功労者の表彰が行われたが、議会関係では特別功労並びに自治功労表彰として、四名の議員が表彰された。表彰者は次のとおり。

(受彰順)

#### 特別功労者表彰

○市政の発展に特に

- 藤原 繁 義氏
  - 山田 弘氏
  - 谷口 俊 男氏
  - 岡本 善 徳氏
- 市会議員として市政の振興に寄与
- 藤原 繁 義氏

#### 自治功労者表彰

○市会議員として市政の振興に寄与

○監査委員(議会議員)として市政の振興に寄与

藤原 繁 義氏

センターに類する施設として、市立病院の中に痴ほう性老人の介護相談窓口、県はことぶき高齢者事業センターがあり、内容もいくらか似ているため、この点も十分勘案しながら、設置の運動と併せ、今後進めていきたい。

答(教育長)

③ご指摘のよう、一段と高齢化社会が進む本市においても、高齢者福祉に対する教育の充実を図り、高齢者を大切にし尊敬する心情、態度を育むことは大変重要なことと理解している。高齢者副読本を作成して、各

## 第五次

### 総合計画の策定は

質問(新政会)

①平成元年度の一般会計予算は、市制施行百周年の節目の年であり、世界おもしろ博を初めとする各種イベントの開催、更には総合福祉センターの建設経費など約二十八億円を含む総額三百八十億円という積極大型予算が編成され、対前年度比十四・四割と過去十年間で最高の伸び率となっており、市長の積極的な市政への取り組みを評価しているところであるが、本年度もすでに九月後半となり、折り返し点にきたが、現在までの予算執行状況はどうか。また、事業量の多い特別会計についても伺いたい。

②第四次総合計画は、昭和六十年年度を初年度とし、平成二年度までの本市のまちづくり基本計画が、多方面にわたって策定されて

学校の福祉教育の充実をという提言については、現在、県社会福祉協議会が出版している「共に生きる」「人が生きていく」の二つの本、また、本市が編集している「福祉の輪」等を、道徳、特別活動の時間に活用して、高齢者や心身に障害を持つ人達について正しく理解するよう指導しているが、提言の主旨を十分踏まえ、まず県教委、県福祉協議会などへ働きかけ、副読本のみでなく映画、ビデオ等の作成方についても要望したい。

おり、健康で心のかよう福祉都市など六項目に集約されている。また、市制施行百周年記念事業や津ノ井ニュータウン事業の推進、山岳公園等の観光資源開発、鳥取テレポートピアに代表される高度情報化とハイテクノロジーへの取り組みなど、特定課題も網羅されているが、次の諸点について伺いたい。

(1)基本計画の着実な実現に向け鋭意取り組みられているが、来年の平成二年度を最終年度とする今日、現状における四次総の進捗度はどうか。  
(2)政府は、地方自治体への新たな取り組みとして、自ら考え、自ら行うふるさと創生事業等の施策がなされているが、既存の補助事業を中心とした取り組みから、地方色豊かな自主事業を施行する時期

にあると考えるがどうか。  
(3)第五次総合計画策定の今後の取り組みと、スケジュールはどうか。  
③本市は、観光振興を掲げ、一応の成果が得られているところであるが、百周年記念事業の多彩なイベント開催を通じて盛り上がりた力を一時的なものに終わらせることなく、行政面で長く持続させていくことが、今後の本市活性化を推進する最も重要な課題であると考えているが、次の諸点について伺いたい。

(1)県内及び本市には、岡野貞一先生をはじめ多くの著名な音楽家を輩出しており、これに関係した諸企画が実施されているが、今後、これらの企画拡大と内容の充実を図るなどして観光振興の育成に努むべきと考えるがどうか。  
(2)樽路神社は、江戸時代からの由緒、格式をもった神社であり、建造物は重要文化財に指定されている。また、周辺には複数の有名な仏閣もあり、この一帯は環境的にも鳥取城跡、仁風閣にも劣らないほどの観光コースと思うが、周辺の整備を含め、従来以上のPR強化を図っていくべきと考えるがどうか。  
④近年、漁獲量が減少の一途をたどっている沿岸漁業を補完するための新しい活路として、本市では昭和六十二年に栽培漁業実験が中心となり実施中のヒラメ養殖実験事業は、順調な経過をたどっているものの本格的な養殖事業への着手までには、漁港区背後地

との関連もあり、相当な期間を要すると考えられるが、その間のヒラメ養殖を継続しながら、新規有望魚種の養殖実験をあわせて行うとともに、養殖魚の観光的利用等による新たな流通販売体制のあり方についても研究開発し、安定的な栽培漁業経営の確立に努めるべきと考えるが、市長の見解を伺いたい。

⑤今日まで農業問題については、提言を交えながら、本市農業の取り組むべき施策を論じてきたが、総じてその度ごとに、各関係機関と連携をとりながら協議し、対処したいとの答弁であった。具体的にどのようになら進められてきたか、次の諸点について伺いたい。

(1)本市の地域を水系別あるいは湿地田等について大別し、地域別に作目栽培に取り組み、団地化や協業化などを図ってはと考えるが、取り組み方針と現状はどうか。

(2)本市の水田面積は現在、二千八百畝であるが、昨年までにほ場整備完了した田は千八百七十三畝で、整備率は六十六・九％になっている。これを、ほ場整備可能な水田面積二千二百一畝で見ると八十五・一

％とかなり進捗しているが、今後の見通しは、また、これから取り組むほとんどが山間部であるが、事業費とほ場整備の地元負担との関連はどうか。

(3)現在、大豆、麦を中心に定着化が図られているが、特産品作目導入等も含め、作付面積の推移と団地化定着に向けて、今後どのような

に推進されるのか。

(4)農業所得は、年々低下の傾向にある。麦価の引き下げや生産者米価の引き下げ等、今後ともますます厳しい状況下にあるが、農業所得の向上対策はどうか。

### 平成三年度に

### 策定

答(市長)

①平成元年度の予算執行状況は、一般会計、特別会計とも順調に進んでいる。市税収入は八月末現在で進捗率が五十五％で、この時点で昨年と比較すると約七・五割の伸びを示しており、特に法人市民税、固定資産税等の伸びが大きい。市税以外の収入は、特別な事情のない限り、国・県などからの補助金等は問題なく収入できる。また、公共事業は、八月末で四十三割の契約済であり、昨年度の三十六割に比べれば確実に事業は進捗している。

②(1)四次総の進捗状況は、六十年から六十二年までの三カ年間でみるとおおむね達成率が六十三％であり、順調に進んでいる。

(2)ご指摘の地方色豊かな自主事業の取り組みについては、かねてから留意してきたところであり、第五次総合計画の策定に当たっても、十分に検討したいと思っている。

(3)五次総の策定は、まず本年度市民アンケートを実施し、これを基に平成二年度プロジェクトチームを組織して素案を作成し、更に市政懇話会からの意見聴取、総合企画委員会による検討等を経て、平

成三年度の九月議会で決定をいただくスケジュールである。

③(1)本市もふるさと音楽祭を一年から実施しており、昨年はメロディーの箱も三カ所設置し、更に旧袋川右岸の智頭橋から弥生橋間を「ふるさと」の歌の道」として整備したところである。県においても「童謡唱歌のふるさと」を全国的に宣伝するため、東京でコンサートを開催し、元年度からは「童謡唱歌百景」の地域等の選定を市町村に依頼したり、また、第一回の日本創作童謡コンクール作品募集を企画するなど、積極的に取り組まれており、今後、県とタイアップしながら、一段と充実していきたい。

(2)樗谿神社は、国の重要文化財に指定されており、本市としても「史跡みて歩きコース」に設定し、パンフレットも作成して紹介している。道路状況などで大型車輛の通行が困難であり、仁風閣等に比べ

ると観光客が少ないが、今後、観光関係者とも協議し、十分宣伝していきたい。

④現在、ヒラメ養殖実験を続けているが、実験結果は非常に良いと思っている。ただ、これを本格的にやるには、賀露漁港区背後地整備構想の決定や養殖場所の選定等の問題もあり、今後の背後地整備の進展状況に併せて進めていきたい。また、新規漁種の養殖などについて一番大切なことは、賀露漁業協同組合が積極的な取り組みをしていただけるかどうか、というところにかかっており、県及び地元関係者とも十分協議しながら検討を進めていきたい。

答(農林水産部長)

⑤(1)水系別、地域別に適当な作物を選定して、集団的に栽培することは非常に大切であり、本市は、転作推進上の基本方針として、転作の地区推進活動など積極的に啓蒙している。また、村づくり構想についても、地区集落にそれぞれ振興すべき作物を選定いただいており、今後これらも含め支援していきたい。

また、現状については、大豆、麦、野菜等の組み合わせによる集団栽培が大半を占め、昨年の転作における団地加算対応の実績は、三十五集落で約二百五十畝、集団化率は約二十八％になっている。  
(2)ほ場整備の地元要望の状況は、現在実施中が吉岡、東郷、松上地区であり、要望地区四〇五件のうち、地元と協議中が高路、細見である。山間部における現在の標準的な事業費は、十ア当たり約百三十

## 議員の年賀状の廃止について

本市議会の虚礼廃止の申し合わせにより、年賀状は本市議会及び議員各自が廃止することとしましたので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

鳥取市議会議員一同

### 企業会計決算審査特別委員会を設置

昭和六十三年水道、病院事業の各会計の決算認定について、企業会計決算審査特別委員会が設置され、閉会中の継続審査に付されることとなった。  
委員会構成は次のとおり。  
(委員は議席順)

- 委員長 野久嘉
- 副委員長 高垣幸寿
- 委員 角谷敏男
- 伊藤憲男
- 三好健
- 三谷伝
- 徳本幸男
- 山田幸夫
- 小林二郎
- 福田鷹幸
- 中野保

### 提出議案

- 七月臨時会
  - 第73号 工事請負契約の締結
  - 74号
- 九月臨時会
  - 第75号 鳥取市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
  - 第76号 工事請負契約の締結
  - 80号
- 九月定例会
  - 第81号 元年度鳥取市一般会計補正予算
  - 第82号 元年度鳥取市各特別会計補正予算(下水道事業費、と畜場費、老人保健費)
  - 84号



万円程度であるが、中山間地についてはどうしても傾斜度がきつく、多少事業費が割り高くなると思う。また、地元負担は、通常二十四窪から十九窪になっているが、農地の傾斜度が三十分の一以上ときつい地域や山振地域などは、十窪から五窪の補助率の上乗せが考えられる。

(3)水田農業確立対策事業の実施前と昨年の実績を比較すると、麦が約一・二四倍、大豆二・一四倍、日本梨五・四三倍、柿一・八四倍、ナス一・四三倍、メロン一・四九倍、スイートコーンが一・九四倍と着実に増えている。また、六十二年度以降における転作の全体面

積は、七百畝前後で推移しており、従って、転作は定着しつつあるものと見ることが出来る。なお、今後の転作の推進方針は、市農協が掲げている麦、大豆ともに五百畝の産地化目標について、市としての、積極的に推進するとともに、その定着化を図るよう取り組みたい。更に、中山間地に対しては、特産物の定着化を進めたい。

(4)一集落一農場方式の集落営農を奨励して、機械の共有化、作業の共同化によるコスト低減等を図っていききたい。次に、先端技術の導入普及により、品質の良い生産物を多くつくり粗収益の向上を図っていききたい。また、山間地等の地

## 七月・九月・十月臨時市議会

七月二十五日、九月四日及び十月二十三日それぞれ臨時市議会が開かれ、市長提出の工事請負契約の締結等十一議案が審議され、いずれも原案どおり可決された。議案と主な内容は、次のとおり。

▼(七月臨時会関係)  
▼工事請負契約の締結について(二議案)

富桑小学校校舎、南中学校校舎増改築を行うもの。

### (九月臨時会関係)

▼市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

市営住宅旭町団地建替事業に伴う第二種市営住宅の設置及び家賃の決定を行うため。

▼工事請負契約の締結について(五議案)

市総合福祉センター新築(建築主体・電気設備・機械設備の各工事)、倉田小学校校舎増改築、東郷体育館新築を行うもの。

▼(十月臨時会関係)  
▼工事請負契約の締結について(三議案)

市営住宅旭町団地建替(建築主体C棟・建築主体D棟の各工事)、市立第二学校給食センター増改築を行うもの。

理的条件を生かした特産品づくり、有機農法や減農薬による作物の栽培、農産加工、産地直売などそれぞれの地域や経営条件に合った付

### 質問(共産党)

①県が五十六年にワゴン車を改造した身障者専用のタクシーを東・中・西部に配置し、病院への通院や社会的諸行事の際に利用し、今では身障者の社会参加に欠くことのできないものとなっている。しかし最近、東部に配置されたタクシーは走行距離が最も多く、また、利用回数も増え、本市だけでも月平均百回をかぞえ、時には二・三時間も待たねばならない。こうした状況を解決するため市単独も含めて、タクシーの増車を考えてはどうか。

## 身障者専用タクシーの増車を

②市長は就任以来、企業誘致を産業振興の柱と位置づけ、推進されてきたが、市制百周年を迎えての市民意識調査で、二十一世紀の望ましい本市の都市像は、観光リゾート都市をトップに、福祉都市、教育文化都市が上位にランクされている。また、産業振興について、今後特に何を充実すべきかの質問に対し、工業誘致が三十二窪でトップであるが、五十九年の前回調査よりも十七・四窪も減っている。

加価値の高い生産を目指し、農家所得の向上を図りたい。

もちろん、この減少にはこの間の企業誘致の実績が反映しているとも考えられるが、市民としては工業優先でなく、むしろ文化的なりゾート福祉都市を願って、均衡のとれた都市づくりを望んでいることとの反映と思われる。市長は、企業誘致政策の今後の位置づけについて、どのようなお考えなのか伺いたい。

### 県に

### 増車を申し入れ

答(市長) ①鳥取・米子・倉吉の三市に県が措置しているが、ご指摘のように本市の場合、大変利用度が高く、本年中に更新することを、県は決定している。また、月平均百回程度の利用回数のため、現在の一台では不足する状況であり、今後、県に増車を申し入れたい。

②地方都市の皆さん方の生活安定と地域活性化は、なんといいっても産業の振興が第一であり、産業基盤の整備と企業誘致に全力をあげて取り組んで来たところである。しかし、将来の地方都市は「住みやすい豊かなまちづくり」が必要と考える。そのためには福祉の充実、環境の整備、文化の振興などとともに、生活に直接影響する産業の振興について一層の努力が必要である。

第85号	63年度鳥取市水道・病院事業決算認定
第86号	恩給年額の平成元年改定に関する条例の制定
第87号	鳥取市恩給条例の一部を改正する条例等の一部改正
第88号	鳥取市職員退職手当支給条例の一部改正
第89号	鳥取市家庭奉仕員派遣手数料の徴収に関する条例の一部改正
第90号	鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
第91号	鳥取市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部改正
第92号	鳥取市営土地改良事業の施行
第93号	鳥取市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法
第94号	鳥取市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法
第95号	専決処分事項の報告及び承認
第96号	名譽市民の決定
第97号	特別功労表彰
第98号	鳥取市教育委員会委員の任命
第99号	鳥取市公平委員会委員の選任
第100号	鳥取市公平委員会委員の選任
第101号	人権擁護委員候補者の推薦
第102号	工事請負契約の締結
第104号	工事請負契約の締結

### 十月臨時会

### 意見書

議員發議で次の意見書・宣言(要旨)が決まり関係機関へ提出される。なお、「消費税廃止を求める意見書」が提案されたが賛成少数により否決された。

#### ▼地方財政の充実・強化に関する意見書

現在、地方自治体は、東京一極集中の是正、地域の活性化、個性ある地域社会づくりの推進等、大きな課題を抱えているが、現行の地方行財政制度は、国の規制が厳しく、十分な行財政運営が困難な実情にある。

よって政府は、地域の特性を生かし、活力に富んだ住みよい地域づくりと高齢化・情報化に対応した社会を築くために、次のように

抜本的な国・地方間の行財政制度の改革を実施するよう強く要望する。

一、機関委任事務の廃止など国の権限を大幅に地方に委譲するとともに、国の地方関与を是正すること。

二、国税の地方委譲、国税の租税特別措置・地方税の非課税措置等の見直し、道路目的財源の地方重点配分等を行い、地方自治体の自主財源の充実を図ること。

三、地方交付税を安定的に確保するとともに、地方交付税等特別会計への直入の制度化を図ること。

四、国庫補助負担率削減を早急に復元するとともに、国庫補助金はできる限り地方の一般財源に

振り替えること。

また、国庫補助金の実質的な統合・メニュー化を図るとともに、国庫補助負担金に伴う超過負担の解消、交付事務を簡素・合理化すること。

五、直轄事業は国家的立場から行うもので、地方に負担を強いるべきではなく、早急に廃止すること。

#### ▼国民健康保険の財政基盤強化に関する意見書

国民健康保険は、我が国の医療保障の中核として大きな役割を占めているが、制度発足以来、保険財政基盤の安定を欠き、しばしば財政危機に見舞われてきた。

こうした財政状況に対する各市町村の懸命な対応も限界に達しつつ

つあり、依然として保険基盤の恒久的安定性を欠く状況にある。

よって政府は、平成二年度に予定されている医療保険制度の改革に際し、国民健康保険について、次の施策を実施するよう強く要望する。

一、保険料(税)の軽減、給付率の改善等を図るため、療養負担金及び財政調整交付金等国庫補助金の大幅な増額を図ること。

二、低所得者などの保険料(税)減免対策として、国の役割を強化すること。

三、地域住民の健康管理・予防や老人介護サービスなど地域保健医療システムが確立されるよう、国民健康保険の給付・適用範囲の拡大を図ること。

#### ▼福祉都市宣言

地方自治の本旨は、住民福祉の充実を図ることであり、わが鳥取市でも「心のかよう福祉のまちづくり」を市政の重要な柱として位置づけ、真剣に取り組んでいるところである。

近年の社会経済の進展により、施設・設備の面ではかなり整備がなされてきたが、総ての市民が心の満足を得るといふ点では、道なお遠しと言わざるを得ない現状である。

時あたかも本市は市制施行百周年の記念すべき年に当たり、次なる二百周年へ向けて、住民と行政が手を携えて一人ひとりが真に幸せを実感できるまちを建設するために、新たな決意で取り組むべく、鳥取市を「福祉都市」と宣言する。

## 人事

# 名誉市民・特別功労など決定

九月定例議会最終日の九月二十六日、追加提案として、鳥取市名誉市民の決定など人事関係五件が提出され、次のとおり決定、同意された。

#### ◇名誉市民◇

故井植 歳男氏

#### ◇特別功労表彰◇

小川 清氏  
寺町四五一一  
有本健太郎氏  
富安二一六八  
八村 信三氏  
大榎町一一

渡辺寛大夫氏  
越路六二〇  
尾坂 雅人氏  
今町一一三一九  
中村 実氏  
吉方温泉一四〇一  
寺垣 恒男氏

#### ◇公平委員会委員◇

井関 純雄氏  
雲山三〇五一一  
岩城 正美氏  
富安一一二一七

#### ◇人権擁護委員候補者◇

斧谷寅之亮氏  
柴町三〇九  
太田 吾郎氏  
吉成南町一一二六一一七  
岸 綾子氏  
賀露町一三三九三

### 陳情と結果

#### △採択となったもの△

○わが国農業・農村の将来展望と米穀政策の確立に関する陳情  
(行徳 古田静男)

○末恒地区「社会体育館」の早期建設に関する陳情  
(美萩野 森淳美外二十三名)

○千代川左岸及び湖山池周辺の下水道処理施設の早期実施に関する陳情  
(湖山町 田中正夫)

○中央公民館分館の充実に関する陳情のうち第一項  
(西町 山家延行外十四名)

○年金制度の再改悪に反対し制度改善を求める陳情  
(秋里 船井昭一)

#### △取り下げとなったもの△

○西町児童館の存続と整備に関する陳情  
(西町 平井為善外五名)

○下水道工事並びに道路補強整備等に関する陳情のうち第一項及び第二項  
(岩倉 渡辺光義)

### 議員発議

△可決されたもの△  
○地方財政の充実・強化に関する意見書

○国民健康保険の財政基盤強化に関する意見書

○福祉都市宣言

△否決されたもの△  
○消費税廃止を求める意見書